

1. 教職員向け情報セキュリティ・情報リテラシー講習会の案内
2. PLC（高速電力線通信）機器は学内では使用できません

## 1. 教職員向け情報セキュリティ・情報リテラシー講習会の案内

情報基盤センターでは、教職員を対象とした情報セキュリティ・情報リテラシー講習会を定期的を開催していきます。

第1回目の講習会は、「情報セキュリティ読本」を使用して「ウィルスなどの不正プログラムによる被害とその対策」を、下記の日時で開催します。なお、「情報セキュリティ読本」は、情報基盤センターで用意し、講習会参加者に配布します。

### 第1回講習会「ウィルスなどの不正プログラムによる被害とその対策」

本庄地区（参加定員は各回50名で100名、参加申し込みはメインセンター）

日時：5月19日（月）1回目13:20～14:20、2回目14:30～15:30

場所：メインセンター中演習室

対象：本庄地区の教職員、附属学校教職員、附属教育研究施設教職員

鍋島地区（参加定員は100名、参加申し込みは医学サブセンター）

日時：5月23日（金）18:00～19:00

場所：臨床大講堂

対象：鍋島地区の教職員

第2回目の講習会は、オンライン教材「INFOSS情報倫理」(WebClass)を利用した「情報リテラシー講習会」を7月に予定しています。

## 2. PLC（高速電力線通信）機器は学内では使用できません

建物内の電力線を通信回線としても利用することができるPLC機器という通信機器が製品化され販売されています。このPLC機器を使用した場合、下記のような問題が発生する可能性があります。

- (1) PLC機器を使用した場合、精密機器・医療機器の誤動作を誘発する可能性がある。
- (2) 無線通信・短波ラジオの近傍でPLC機器を使用した場合、それらに影響がでる可能性がある。
- (3) 電力線の配線によっては、PLC機器間で通信速度の低下または通信できない可能性がある。
- (4) 他の電化製品等の電気ノイズによりPLC機器の通信速度の低下または通信できない可能性がある。
- (5) PLC機器同士の相互干渉によりPLC機器の通信速度の低下または通信できない可能性がある。

このようにPLC機器を使用した場合、いろんな問題が発生する可能性がありますので、学内ではPLC機器を設置しないようにお願いします。

PCなどの情報機器をネットワークに接続する場合は、必ずネットワーク専用設置されている情報コンセントを利用してください。